

第42回防衛問題セミナー

「豊かな日本海をマモル！～新潟開港150周年を迎えて～」

第42回防衛問題セミナーの概要

平成31年3月12日（火）、新潟県民会館（新潟県新潟市）において、第42回防衛問題セミナーを開催しました。当日は約160名の方々が来場されました。

今回のセミナーは、「豊かな日本海をマモル！～新潟開港150周年を迎えて～」をテーマとして、日本海の持つ価値と重要性について及び日本海を防衛している海上自衛隊の防衛体制・態勢について、地域の方々などに理解を深めていただくことを目的として開催しました。

セミナーは、最初に主催者を代表して佐藤局次長が挨拶を行った後、第1部で学校法人新潟平成学院新潟国際情報大学 顧問 平山征夫氏に「日本海交流の新時代を展望する～みなとまち新潟の拠点性発揮をめざして～」について、第2部で海上自衛隊 舞鶴地方総監 中尾剛久海将に「日本海をマモル！～海上自衛隊による日本海の防衛態勢～」について講演していただきました。

参加者からは、「環日本海構想について、新潟の可能性が非常に多くあると知ることができた」、「経済を主体とした新潟の拠点化構想は大変興味深かった」、「日本海の公海上の安全確保の重要性を感じた」、「舞鶴地方隊の警備範囲や海自の任務役割の概要が理解できた」など、多くの感想が寄せられました。

なお、このセミナーの開催に当たり、新潟県、新潟市、新潟開港150周年記念事業実行委員会から「後援」を、海上自衛隊舞鶴地方総監部、海上自衛隊新潟基地分遣隊、自衛隊新潟地方協力本部から「協力」をいただいています。



北関東防衛局 佐藤局次長挨拶



講演中の様子



講演中の様子



質疑応答の様子